

新型コロナウイルス感染症の職員罹患への対応について

当院職員が新型コロナウイルスに感染したことが確認されました。

つきましては、万全の感染拡散の防止を期するため、当面の間、病院機能の制限を実施いたします。

感染者に関しまして神戸市保健所と協議した結果、患者さまとその御家族さま、関係者さまには濃厚接触者はいないと判断されました。

皆さまには多大な御心配と御迷惑をおかけしますが御理解、御協力をお願い申し上げます。

(1)新型コロナウイルス感染症への対策

汚染の可能性がある部署については、徹底的な消毒を終えました。引き続き、濃厚接触の恐れのある職員につきましては自宅待機の上、健康観察としております。

(入院診療について)

一部制限はあるものの、患者さまの受入を再開します。

(外来診療について)

・一部制限はあるものの、新規の外来患者さま、および、予約をされていない患者さまの受け入れを再開します。

・再診予約の患者さまの診察は、平常通り行います。

(救急外来について)

当面の間、土日祝日、および、夜間帯の受入を停止しております。

(入院中の患者様の転院について)

転院の御予定であった患者さまにつきましては、転院の時期について係の者から御連絡を差し上げますので御理解、御協力をお願い申し上げます。

(お見舞い・ご面会について)

御迷惑をおかけいたしますが、新型コロナウイルスの感染防止のため、当面の間は面会を禁止させていただきます。御理解のほど、よろしくお願い申し上げます。

ただし、緊急の場合や手術前後、入退院時等、当院からの要請に基づく場合を除きます。

令和2年4月16日

神戸赤十字病院 院長

当院職員の新型コロナウイルス（COVID-19）感染について

当院職員 6 名の新型コロナウイルスへの感染が判明いたしました。

このたびは、職員の新型コロナウイルス感染により、患者さんをはじめ地域のみなさまには、ご心配をおかけしています。当院職員一丸となり新型コロナウイルス感染拡大防止に、一層、取り組んでまいります。ご理解を賜りますようお願い申しあげます。

【4月15日現在】

| | | | |
|-----|------|-----------|----------|
| 職員A | 看護助手 | 4月9日感染判明 | 医療機関に入院中 |
| 職員B | 看護師 | 4月11日感染判明 | 医療機関に入院中 |
| 職員C | 医師 | 4月12日感染判明 | 医療機関に入院中 |
| 職員D | 医師 | 4月12日感染判明 | 医療機関に入院中 |
| 職員E | 医師 | 4月12日感染判明 | 医療機関に入院中 |
| 職員F | 医師 | 4月12日感染判明 | 医療機関に入院中 |

いずれの職員も、勤務時はマスク着用等の感染予防策をとっていることから、神戸市保健所から患者さんや他の職員への濃厚接触者はいないと判断されています。

（病院の対応）

当院では、神戸市保健所と連携のうえ、下記の対応をとっています。

- （1）陽性が判明した職員が従事している外来診療等を一時休止し、さらに感染した職員が立ち入ったであろうとする部署等の消毒作業の実施を行った。
- （2）感染拡大を防止するため、面会を禁止している。
- （3）手指消毒等の標準予防策をさらに徹底する。
- （4）新型コロナウイルス感染疑いの患者さんへの予防策の徹底をはかる。

今後とも、神戸市保健所とも密接に連携し、新型コロナウイルス感染拡大防止に取り組んでまいりますので、患者さんをはじめ地域のみなさまからのご理解とご協力をお願いいたします。

神戸赤十字病院 院長